地域事業参加型　指導員育成事業

目的

障害者への指導方法等の講義に加え、地域の障害者スポーツ事業に参加して、実際の指導経験を積んでもらうことにより、障害者や他のボランティアなどへの的確な指導や助言ができる指導者として育成する。

研修内容

次の1から3を1セットの研修として実施します。

1 事前研修（スタートアップ）

障害者スポーツ事業（実地研修の場となる大会や教室など）の趣旨や目的の共有、補助活動のポイントや障害理解など、地域の障害者スポーツを支えるために必要な知識の習得を目指します。

※実地研修先会場及びその近隣施設、又は協会関連施設で実施

スポーツを通じた障害理解について、テキストを使ってわかりやすく説明します！また、実地研修ではどのようなことを行うのか、注意点とともにお伝えします！

2 実地研修（OJT）

実地研修を通して現場での補助活動を学びます。
また、事前研修で学んだことを実践できます。

研修先➡地域の障害者スポーツ事業（大会、教室、イベントなど）
主催者：区市町村（スポーツ主管課、福祉主管課、公共スポーツ施設、スポーツ推進委員など）
地域スポーツクラブ、社会福祉協議会、福祉施設、学校、その他（障害者スポーツ事業を企画する団体等）

3 事後研修（フォローアップ）

今後の活動につなげていくため、実地研修の振り返りと課題の抽出を行います。

※実地研修先会場及びその近隣施設、又は協会関連施設で実施

実地研修での活動について、振り返りを行います。
また、今後の活動についてのアドバイスなどもいたします！

研修参加者

①都内を活動地としているボランティア、初級パラスポーツ指導員等

②地域で障害者スポーツを支えたい、今後も活動したいと考えている方

※①②両方を満たしている方

マッチング

研修実施受入れ団体

①地域SC
②各市区町村
③SS登録団体

地域の障害者スポーツを支えるスキルを現場で身につけよう

地域事業参加型指導員育成事業の参加者募集！

事前・実地・事後研修を通して
地域で活躍できる指導員を目指します。

障害者スポーツ事業の現場で実地研修を受けて、地域の事業で核として活躍できるスキルを身に着けませんか？事前、事後の研修で、皆様のスキルに応じて知識の習得や課題の抽出などもフォローさせていただきます。この研修を通して、地域の事業の主催者や一緒に研修を受ける仲間ともつながりを持っていただけます！

1 事前研修 スタートアップ

2 実地研修 OJT

3 事後研修 フォローアップ

研修講師	(公社)東京都障害者スポーツ協会 職員
研修生数	1回5名程度
対象者	下記の両方を満たしている方 ❶都内を活動地として登録している初級障がい者スポーツ指導員等 ❷地域で障害者スポーツを支えたい、活動したいと考えている方

杉並区教育委員会
済美教室「ボッチャ体験会」

(一社)あきる野総合スポーツクラブAsport
「あきる野わくわくパーク」

(一社) オールスマイル
児童デイサービス「ぷくぷくふうせん教室」

(一社) オール水元スポーツクラブ
「トランポリン教室」

【実施団体の条件】

① 地域で継続的に障害者スポーツを実施している
② 活動に障害者が参加している
③ ボランティアの新規受け入れ、育成をしている
④ 事業趣旨に賛同してもらえる

（公社）東京都障害者スポーツ協会の事業